2012年6月20日

各　　位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス
（コード：2362　JASDAQ,S）
代表者名：代表取締役会長兼社長　佐藤 真吾
問合せ先：取締役　矢島　英一
（ＴＥＬ：03-5981-0672）

株式会社フルキャストテクノロジー株券等に対する公開買付けにかかる公開買付届出書の訂正届出書の提出に関するお知らせ

本日、2011年4月22日に開示しました「株式会社フルキャストテクノロジー株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」にかかる公開買付届出書の訂正届出書を関東財務局に提出いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．提出の理由

当社は、2011年4月22日に開示しました「株式会社フルキャストテクノロジー株券等に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」にかかる公開買付届出書において、対象会社への公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）の決済資金は全額自己資金であることを前提とする記載がありましたが、実際には外部からの借入金の一部を決済資金に充当しておりました。そのため、かかる借入金に関する記載をすべきところ、その記載漏れがあったため、訂正届出書を提出いたしました。

２．借入金の一部を決済資金に充当した経緯

（１）本公開買付けの決済にあたり、自己資金（定期預金を含む）を充当する予定であることから、その決済にあたり運転資金が一時的に不足することが予見されたことから、本公開買付け実施後の運転資金について、金融機関および、当社の経営コンサルタントであったブックフィールドキャピタル株式会社（以下「BFC」という。）に対し融資の相談をいたしました。その結果、BFCより対応可能であるとの回答を得ました。

（２）上記（１）により、自己資金での本公開買付け実施後の運転資金調達の目途がついたため、自己資金での本公開買付け実施を決定し、2011年4月25日に提出した公開買付届出書において、自己資金で本公開買付けを決済することを前提とする記載をいたしました。

（３）上記（１）により、当社とBFCとの間で、金銭消費貸借契約を締結し融資を受け、BFCとは、この融資が本公開買付けとは無関係である旨を契約書上確認いたしました。

（４）本公開買付けの決済を実行した際、金銭は当社に帰属する限り、それを運転用資金、本公開買付け用資金、自己資金、借入金等と区別することはできず、更には、定期預金に預け入れているか、それ以外の預金口座にあるか等によって意味があるわけではないと考え、手持資金で本公開買付け決済が可能である以上、定期預金を解約する必要はないとし、また、定期預金の解約などにかかる費用、手続きの煩雑さ考慮し、定期預金の解約を行いませんでした。そのため、決済資金には、当社が従来から保有していた預金の他、BFC からの借入金の一部が充当されるにいたりました。

※ 借入先の詳しい内容等につきましては、2012 年６月 20 日に関東財務局に提出しました「公開買付届出書の訂正届出書」をご参照ください。

以　上